

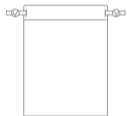
UX3000

取扱説明書





ヘッドホン本体



専用ポーチ



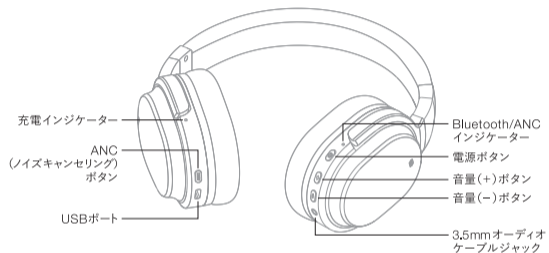
取扱説明書



USBタイプC
充電用ケーブル

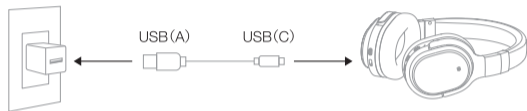


3.5mm有線
接続ケーブル



充電する

付属の充電用ケーブルUSB(C)コネクタをヘッドホンのUSBポートに接続し、USB(A)コネクタを同形状のコネクタを有する電子機器やアダプターに接続するとヘッドホンの充電が開始されます。充電中はヘッドホンの充電インジケータが赤く点灯し、充電が完了すると青く点灯します。



電源をONにする

電源ボタンを約3秒間押し続けると「Power On」という音声が流れ、本体の電源がONになります。電源がONになるとBluetooth/ANCインジケータが一定間隔で青く点滅します。

※電源をONにした状態でノイズキャンセリングをONにすると一定間隔で青と緑に交互に点灯します。

電源をOFFにする

電源ボタンを約5秒間押し続けると「Power Off」という音声が流れ、本体の電源がOFFになります。電源がOFFになるとBluetooth/ANCインジケータが赤く点灯し、その後消灯します。

ノイズキャンセリングをONにする

ANCボタンを約2秒間長押しすると「Noise Cancelling」という音声が流れ、ノイズキャンセリングがONになります。ノイズキャンセリングがONになるとBluetooth/ANCインジケータが緑に点灯します。

※電源をONにした状態でノイズキャンセリングをONにすると一定間隔で青と緑に交互に点灯します。

※本体の電源がOFFの状態のままでも独立してノイズキャンセリングをご使用いただけます。
そのため、ご使用時以外は本体の電源に加え、必ずノイズキャンセリングもOFFにしてください。

※本体が電源OFFの状態でもノイズキャンセリングをON/OFFする場合は「Noise Cancelling」「OFF」の音声が流れません。Bluetooth/ANCインジケータが緑に点灯している場合はON、消灯している場合はOFFになります。

ノイズキャンセリングをOFFにする

ANCボタンを約2秒間長押しすると「OFF」という音声が流れノイズキャンセリングがOFFになります。ノイズキャンセリングがOFFになると緑に点灯していたBluetooth/ANCインジケータが消灯します。

※本体が電源OFFの状態でもノイズキャンセリングをON/OFFする場合は「Noise Cancelling」「OFF」の音声が流れません。Bluetooth/ANCインジケータが緑に点灯している場合はON、消灯している場合はOFFになります。

ペアリングする

お手持ちのスマートフォン等の機器と初めて接続する場合は、ペアリングを行なう必要があります。ペアリングが完了した機器同士は、次回からヘッドホンの電源をONにするだけで自動的に接続できます。



本機を初めてご使用になる場合：

1. 電源ボタンを約3秒間押し続けると「Power On」という音声が流れ本体の電源がONになり、自動的にペアリングモードになります。その際、Bluetooth/ANCインジケータが赤・青に交互点滅します。
2. スマートフォン等の機器のBluetooth機能をONにし、ペアリングする機器を選択する画面で「UX3000」が表示されたら選択します。接続する機器の画面に、「UX3000 接続済」と表示されたらペアリングは完了です。

ペアリングをやり直す場合・2回目以降の機器とペアリングする場合：

1. 電源がOFFの状態でも電源ボタンを約5秒間「Power On」「Pairing」という2種類の音声が流れるまで長押しするとペアリングモードになります。その際、Bluetooth/ANCインジケータが赤・青に交互点滅します。
2. スマートフォン等の機器のBluetooth機能をONにし、ペアリングする機器を選択する画面で「UX3000」が表示されたら選択します。接続する機器の画面に、「UX3000 接続済」と表示されたらペアリングは完了です。

※新しいデバイスとのペアリングを行なう前に、既にペアリングされているデバイスとの接続をお切りいただくか、既にペアリングされているデバイスのBluetooth機能をOFFにしてください。

リセット方法について

以下の手順でヘッドホンがリセットされます。リセット完了後、再度ペアリング操作をお試ください。

1. 本体の電源がONの状態音量(+)ボタンと音量(-)ボタンを同時に約2秒間長押しすると、Bluetooth/ANCインジケータが紫に2回点滅し、電子音が2回鳴ります。
2. その後、自動的にペアリングモードに移行し、Bluetooth/ANCインジケータが赤・青に交互点滅します。この状態でリセットが完了です。

※リセットをお試しいただいても症状が改善されない場合、以下の手順をお試ください。

1. 付属の3.5mm有線接続ケーブルをヘッドホン本体の3.5mmオーディオケーブルジャックに挿入するとヘッドホン本体の電源が自動的にOFFになります。
2. その後、3.5mm有線接続ケーブルを本体から抜き、ヘッドホン本体の電源を入れ直して動作を確認してください。

有線接続について

付属の3.5mm有線接続ケーブルをヘッドホン本体の3.5mmオーディオケーブルジャックに挿入することで、有線型ヘッドホンとしてもご使用いただけます。3.5mmオーディオケーブルジャックにケーブルが挿入されると本体の電源は自動的にOFFになり、ヘッドホン本体の各種ボタン操作は無効となりますので、再生機器側にて操作を行なってください。

※有線接続状態でもノイズキャンセリングをご使用いただけます。その場合、本体が電源OFFの状態なのでノイズキャンセリングをON/OFFする場合は「Noise Cancelling」「OFF」の音声は流れません。Bluetooth/ANCインジケータが緑に点灯している場合はON、消灯している場合はOFFになります。




その他の操作

音楽	再生	電源ボタンを1回押す
	一時停止	電源ボタンを1回押す
	次の曲へ	音量(+)ボタンを約2秒間押す
	前の曲へ	音量(-)ボタンを約2秒間押す
着信	着信受話	電源ボタンを1回押す
	通話終了	電源ボタンを1回押す
	着信拒否	電源ボタンを約1秒間押す
音楽/着信共通	音量を上げる	音量(+)ボタンを押す
	音量を下げる	音量(-)ボタンを押す
Siri/ Googleアシスタント	起動する	電源ボタンを2回押す※1

※1: 接続する機器によっては、機能しない場合があります。

※有線接続状態ではボタン操作が無効となります。


本項目には製品を安全にご使用いただくための重要な注意事項が示してあります。ご使用前によくご確認ください。

	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負います。
	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負う原因となります。
	この表示の注意事項を守らないと使用者が軽傷、または周囲に物的損害を与える可能性があります。


危険





火災・感電・発熱・発火・液漏れ・破裂・誤飲により死亡や失明、大けがの原因になる可能性があります。


 湿気や埃の多い場所、直射日光が当たる場所、車の中など高温になる場所での使用・保管・放置をしないでください。本体の異常な発熱や液漏れ、破裂の原因になります。

 火の中に入れてください。液漏れや破裂により、怪我や周囲汚損の原因になります。

 付属のUSBケーブル以外を使用しないでください。破裂や電池の液漏れ、発熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因になります。

 分解しないでください。あらゆる故障の原因になります。


 ヘッドホン本体の端子部やUSBケーブルが濡れた状態で充電をしないでください。ショートによる異常な加熱や故障の原因になります。


 ヘッドホン本体から液体が漏れていることを確認した場合、もしくは異臭・発熱がある場合には、直ちに使用を中止し、液体には触らないでください。また近くに火気及び可燃物があるときは速やかに遠ざけてください。

警告



火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因になる可能性があります。

 自動車やバイク、自転車などの運転中に本機を使用しないでください。交通事故の原因になります。

 本機を布団などで覆った状態で充電しないでください。熱が籠もることで異常な発熱を起こし、火災の原因になることがあります。

警告



火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因になる可能性があります。



ヘッドホン本体やトランスミッターの端子部に水や異物を入れないでください。本製品は防水ではありません。水や異物が入った場合、火災や感電の原因になります。万が一、水や異物が入った場合は、直ちに使用を中止してください。また、端子部に異物が付着すると発熱や火災の原因となりますので、定期的に異物の付着が無いかをご確認ください。



踏切や横断歩道、駅のホームなど、周囲の音が聞こえないと危険な場所で使用しないでください。本機の音量を上げると周囲の音が聞こえにくくなります。また、本機はノイズキャンセリングを搭載しているため、警告音なども聞こえにくくなり、事故や怪我の原因になります。

注意

怪我や周囲の家財に損害を与える可能性があります。



子供や監督を必要とする方などの手の届くところは置かないでください。本機は磁石及び電池を使用しています。小さな部品を飲み込むと窒息の危険性や内臓を傷つけるなど深刻な症状を引き起こす恐れがあります。



ヘッドホンを頭に装着した状態で、ハウジングを耳から浮かして手を離したり、ヘッドホンを頭に装着した状態でハウジングを両側から押さえつけるなどの動きをすると、ハウジング内部に急激な圧力の変化が起こり、ヘッドホンの故障の原因だけでなく耳にも圧力がかり、危険ですでおやめください。



医療機関内や医療機器を使用している方の近くで使わないでください。ペースメーカーなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。



大音量で長時間聴かないでください。長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB (A)の音量で40時間/週、89 dB (A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。



イヤリング、ピアスなど耳につける装身具をつけたままヘッドホンを使用すると、怪我の原因となる恐れがあります。また、ヘッドホンの性能が損なわれたり、ヘッドホンを傷つける可能性があります。



本機を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響することで、事故の原因になる恐れがあります。

問題点	原因	対処法
ヘッドホンの電源がONにならない	(ご購入直後の場合) 電池残量が少ない	内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電にすることができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用前にフル充電してください。充電方法については、P.4の「充電する」をご確認ください。
	電源ボタンを押す時間が十分でない	電源ボタンを電源がONになるまで長押ししてください。電源をONにする方法については、P.5の「電源をONにする」をご確認ください。
	ノイズキャンセリングをOFFにしていない	本製品はノイズキャンセリングを独立して使用することが可能なため、本体の電源をOFFにしても、ノイズキャンセリングはOFFになりません。そのため、気付かないうちに電池残量が無くなっている可能性がございます。充電後、電源ボタンを長押しして、電源がONになるかご確認ください。また、ノイズキャンセリングをONにした状態でご使用後は、電源だけでなく、ノイズキャンセリングもOFFにしてください。
	3.5mm有線接続ケーブルが挿入されている	付属の3.5mm有線接続ケーブルをヘッドホン本体の3.5mmオーディオケーブルジャックに挿入することで、有線型ヘッドホンとしてもご使用いただけますが、3.5mmオーディオケーブルジャックにケーブルが挿入されると本体の電源は自動的にOFFになります。ワイヤレス機能をご使用になる場合は、ケーブルを外した状態でご使用ください。

問題点	原因	対処法
ヘッドホンの電源がONにならない	何らかのエラーが発生している	付属の3.5mm有線接続ケーブルをヘッドホン本体に挿入してください。有線ケーブルを挿すと、本体の電源が自動的にOFFになります。その後、3.5mm有線接続ケーブルを抜き、改めて電源ボタンを長押しして電源をONにして、音が出るかご確認ください。電源がONにならない場合は、付属の充電ケーブルを用いて本体を充電したうえで、改めて電源ONになるかお試しください。
ヘッドホンの電源がOFFにならない	誤操作のためエラーが発生している	ケーブルを接続することで、ヘッドホンの電源が自動的にOFFになります。そのため、一度付属の3.5mm有線接続ケーブルをヘッドホン本体に挿入し、Bluetooth/ANCインジケータが完全に消灯もしくはANC ONを示す緑点灯のみに変化したことを確認した後、ケーブルをヘッドホンから抜いた状態で電源のON/OFFが可能か確認してください。上記方法を試しても改善されない場合は、リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.8の「リセット方法について」をご確認ください。
	ノイズキャンセリングをOFFにしていない	本製品はノイズキャンセリングを独立して使用することが可能なため、本体の電源をOFFにしても、ノイズキャンセリングはOFFになりません。Bluetooth/ANCインジケータが緑に点灯している場合はノイズキャンセリングがONになっていますので、ANCボタンを約2秒間長押ししてノイズキャンセリングをOFFにしてください。

問題点	原因	対処法
ヘッドホンの電源がOFFにならない	電源ボタンを押す時間が十分でない	電源ボタンを電源がOFFになるまで長押ししてください。電源をOFFにする方法については、P.5の「電源をOFFにする」をご確認ください。
ヘッドホンの検索/ペアリングができない	ヘッドホンがペアリング状態にならない	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法については、P.8の「リセット方法」をご確認ください。
	(一度ペアリングを行なった場合) 以前接続した機器に自動的に接続されている	以前ペアリングされた機器のペアリング情報を削除してから、再度ペアリング操作を行なってください。
音楽再生中に音(接続)が途切れる	外的要因により干渉を受け、接続状況に影響が出ている。	Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行っております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける可能性がございます。 また、この2.4GHz帯は水分に吸収されやすい帯域です。湿度や雨天による影響を受ける場合がございます。なお、人体も水分ですので、頭部の大きさにより接続性に個人差がございます。そのため、ご自宅では周囲の使用していないWi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策です。 外出中であれば、鞆のスマートフォン等を胸ポケットに移動させる等、機器同士の距離を近づけることで接続状況が改善される可能性がございます。

問題点	原因	対処法
マイクが使用できない	有線接続用ケーブルを装着している	3.5mmオーディオケーブルジャックに付属のケーブルが挿入されると本体の電源は自動的にOFFになり、マイクが使用できません。本製品のマイク機能を利用する場合は、ケーブルを外して本体の電源をONにし、スマートフォン等の機器とペアリングした状態でご使用ください。
充電に時間がかかる	充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い	PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間が掛かる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、5V/1AのUSBアダプターをご使用ください。

メンテナンス

ヘッドバンドやイヤークラッドに皮脂等の汚れが付いた場合、乾いた柔らかい布等でやさしく拭き取ってください。

本機を廃棄するときは

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、各地方自治体の指示に従ってください。また、右記「お問い合わせフォーム」からもご相談を受け付けています。



保証とアフターサービス

本製品の保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理いたします。保証はご購入いただいた国でのみ有効です。修理のお申込みは弊社WEBサイト「修理・サポート」ページの「修理申込みフォーム」より行なってください。居住国以外の国でご購入の場合や保証期間後のサポートについては、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

1. 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。
 - (1) レシート等、購入日を証明するものをご提示いただけない場合。
 - (2) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。
 - (3) 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。
 - (4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障、人災による故障、盗難、ウイルス感染による故障。
 - (5) 筐体表面の傷の修理、筐体自体の修理。
3. 本製品のご使用により、お客様に生じた損害については、弊社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、弊社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

イヤーパーッドについて：

イヤーパーッドは消耗品となります。新しいイヤーパーッドをお求めの際は弊社WEBサイト「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

お問い合わせ

弊社WEBサイト画面下部のチャットアイコンより「よくあるご質問」をご参照いただくか、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

<https://final-inc.com>

製造：株式会社 final